soudanshitsu-dayori

第 446 号 令和6年 10 月 7 日発行



公益財団法人井之頭病院 理念「患者様の権利尊重」 基本方針1. 人権を尊重した医療の提供

2. 誠心、誠意、誠実を込めた奉仕

3. 社会復帰促進とノーマライセーションへの援助

発行:井之頭病院相談室/三鷹市上連雀 4-14-1/0422-44-5331(代) /URL https://www.inokashira-hp.or.jp

今月の紙面 😺 10 日 😘

2ページ 流れる雲の会のご案内

文化祭のお知らせ/家族ヘルプグループ「かけはし」のお知らせ 3ページ

4ページ 地域の催しの紹介/自立支援医療・マル障のご案内



ご家族向けの催し

- ●感染症対策のため、マスク着用と手指消毒、検温にご協力ください。
- ●37 度以上の発熱がある場合は、参加をご遠慮いただいております。

※1 予約・問合せ: 2号館1階4番相談受付窓口に来院、または各担当者に電話(☎0422-44-5331代表)

※2 予約・問合せ:2号館1階 5番外来窓口に来院、または電話(☎0422-44-5331代表)

つながろう 家族のための わわわ会 要予約 ※1 オンライン (Zoom) と対面開催 (対面は 14 名まで) ※10月のわわわ会はお休みです

統合失調症等の治療や支援、ご本人との付き合い方について学び合う場です。1クール5回シリーズ。講義と質 疑。原則最終土曜日に開催。予約は前日 16 時まで。当院受診歴がある方のご家族・相談歴があるご家族が対象。 11/30(土)10:00~12:00 病気の理解「統合失調症ってどんな病気?」 講師: 医師

費用:無料 テキスト(5回分)をご希望の方は、2号館1階4番相談窓口で販売(税込500円)

家族懇談会 要予約 ※1 当院受診歴がある方のご家族・相談歴があるご家族が対象です。

ご家族の日頃の悩みや気になっていることについて、スタッフも一緒に考えます。ご家族自身の気持ちを話したり 他のご家族の体験談を聞いて、ご家族自身の気持ちを整理したり、つながりを感じていただければと思います。 10/26(土)14:00~15:30(13:45 受付開始) ※原則毎月最終土曜日 定員:12名まで

家族セルフヘルプグループ かけはし 要予約 ※1 当院受診歴がある方のご家族・相談歴があるご家族対象。

家族による家族のための相談例会です。※毎月第2土曜日

10/12(土)14:00~15:30(13:45 受付開始) 定員:14 名まで 費用:無料

※かけはしは R7 年3月で終了となります。

認知症家族会 要予約 ※2 当院受診歴がある方のご家族·相談歴があるご家族が対象です。

10 /19(土)10:00~11:30 ※偶数月の第3 土曜日 認知症の方との付き合い方に関するプログラムと懇談。

費用:無料 場所:1号館1階 喫茶「いこい」(1号館に入る前のガラス張りのお部屋です)

アルコール家族教育プログラム 予約不要 当院受診・相談歴がなくても可。アルコール依存症に関する講義。 毎月第1~第4 土曜日 10:00~11:20 費用:無料 場所:3号館1階、アルコールデイケアホールにて

10/12(土) アルコール依存症が家族へ及ぼす影響(担当:看護師)

10/19(十) アルコール依存症からの回復と社会資源(担当:精神保健福祉士)

10/26(土) アルコール依存症と家族の対応(担当:看護師等)

11/2(土) アルコール依存症とその治療について(担当:医師)

アルコール家族ミーティング 予約不要 当院受診·相談歴がなくても可。ご家族自身の気持ちを整理し、ご本 人との関係を見直すことが目的。ご家族同士のつながりの中で癒されることを実感していただいています。

10/12(土)·10/19(土)·10/26 土)·11/2(土) 11:30~12:30 毎月第1~第4土曜日

場所:3号館1階、アルコールデイケアホールにて 費用:無料



地域丝精支援農座

流れる雲の会を ご存じですか?

はて? 新人SATO

10月に **流れる雲の会** が あるんだって

流れる雲の会ってなんだろう? 相談室の新人 SATO は不思議に思い、 先輩に質問しました!

Q. どんなことをする会ですか?



- A. 入院中の患者さんに退院後の暮らしのイメージをもっていただくために、グループホームなどの入所施設や事業所の見学をしたりする会です。そこで生活している方の様子、施設の様子などを見ることができます。病棟スタッフも、参加することで業務に活かすことができます。
- Q. どうして流れる雲の会という名前になったのですか?



- A. 10年以上前ですが、入院が長くなり、退院に不安を感じている患者さんたちがいらっしゃいました。そこで、ある病棟でこの会が始まりました。患者さんを個別に誘うよりも、何人かのグループで一緒に行くほうが患者さんも気軽に参加できたので、グループで見学会などを実施することが定着しました。流れる雲の会というのは、当時この会を始めた病棟の看護師が名付けました。すてきな名前ですね。
- Q. どんなところを見学できますか?
 - A. 井之頭病院から近いところが中心です。グループホームやサービス付き 高齢者住宅、日中活動を行う事業所など、いろいろです。
- Q. 誰が参加できますか?
 - A. 当院に入院中の患者さんです。<u>主治医の許可</u>があれば参加可能です。また、当院のスタッフも参加することができます。
- Q. 年に何回開催されていますか?
 - A. コロナ禍前は年2、3回開催していましたが、しばらく中断していました。昨年度から再開され、今年は**院内の地域移行支援委員会と相談室**がそれぞれ企画しています。
- Q. 今年はどんな企画が予定されているのですか?

① グループホーム見学と周辺の見学、カフェ休憩

日時:10月29日(火)13:30~15:30

行き先:グループホーム(国立市)

人数:10名程度(当院の入院患者さんとスタッフを含む)

交通手段:タクシー 費用:無料(カフェのお茶代は自己負担)

申込 🗸 切:10月11日

② 高齢者施設の見学をしてみよう

日時:11月25日(月)13:30~15:30

行き先:介護付き有料老人ホーム(東村山市)

人数:10名程度

交通手段:タクシー 費用:無料

申込〆切:11月11日

くわしくは、病棟のスタッフまたは担当ソーシャルワーカーにお声かけください







□□月9日(土) □□:00~15:00

今年は、コロナ前と同様、当院をご利用されている患者さんのご家族、地域住民の皆さまもご参加いただけます。 作品展示や模擬店の出店は、院内の病棟等からのみとなります。

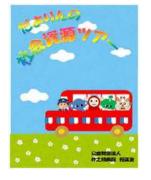
作品展示販売 10:00~ 2号館1階作業療法室ホールにて 模擬店 13:00~ 2号館周辺駐輪場にて

- *参加される皆さまは、マスクの着用にご協力お願いします。
- *院内での撮影・録音は原則禁止です。また、飲酒・喫煙も禁止しています。ご協力をよろしくお願いします。



相談室からは「ぷらっと相談室」という 社会資源情報コーナーを出店します! その場でお読みいただける書籍やお持ち帰 いいただけるパンフレットなどを多数用意する 予定です。ぜひお立ち寄いください」 ←写真は去年のぷらっと相談室の様子です。

皆さまに人気の「だよいんの社会資源ツアー」の冊子も、 お持ち帰いいただけるよう準備しています!



「窓族セルフヘルスグルースかけはし」終了のお知らせ

『家族セルフヘルプグループかけはし』は、家族懇談会に継続参加されていたご家族の有志により「同じ悩みを持つ仲間たちの癒やしの場所を提供したい」との声から誕生した家族のみで運営する自助グループです。平成 15 年 2 月より毎月第 2 土曜日に例会が開催され、今日まで 21 年間、代表のご家族を中心に活動を継続してこられました。この度、長きにわたり運営に携わった代表のご家族と当院で協議を重ね、令和 7 年 3 月をもって活動を終了することになりました。

なお、令和7年3月までは通常の例会を開催しますので、参加をご希望される際は、当院まで予約の連絡をお願いします。 (地域連携室 本山)

3

地域の催し物のご案内

三鷹市精神障がい者地域自立支援事業

ドキュメンタリー映画 「カミングアウトジャーニー」

上映会&主演 福正大輔氏 講演会

「カミングアウト」から考える、「伝えること」と、「回復」

2022年夏。舞台演出家・福正大輔が友人、職場、家族へカミングアウトする旅に出る。

中野からはじまり川崎、そして広島へ。20 代、30 代は薬物とアルコール、セックスに依存し続けていた彼が40 代になって得た境地とは。自身のセクシャリティのこと、HIV のこと、依存症のこと。すべてをさらけ出す旅はどこへ向かうのか。本音がいえずに社会からはじき出され、つまずき、いま悩んでいる人にこそ観てほしいドキュメンタリー映画。(ちらしより)

日時: 2024年11月1日(金) 開場 18時 開演 18時 30分 (上映時間 52分、終演 20時 30分)

会場:巣立ち会 サザン2階(三鷹駅北口より徒歩3分)

入場料:無料 事前申し込み制(定員70名)

主催: 社会福祉法人 巣立ち会

お申込み: Google フォーム

お問い合わせ:社会福祉法人巣立ち会サザン

電話:0422-56-8261

お申込みフォーム



予告編



福正大輔(ふくしょう・だいすけ)氏

スティグマファイター。俳優・演出家・方言指導・映画製作者。介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・公 認心理士。ASK 認定依存症予防教育アドバイザー。ふれいす東京/SH プロジェクトボランティアコーディネーター、ホッとスペース中原/相談支援専門員

心身障害者医療費助成制度(マル障)をご存じですか?

精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方(※)は、申請により「マル障」が利用できます。「マル障」を利用すると、医療機関での(精神科以外でも)外来・入院にかかる保険診療の自己負担が1割となり、住民税非課税の方は自己負担が免除となります(ただし、入院中の食事療養費は対象外)。期限があるので更新をお忘れなく!所得が基準額を超える方、生活保護受給中の方、65歳までに手帳の申請をしなかった方は対象外です。

自立支援医療制度をご存じですか?

「自立支援医療」とは、統合失調症、そううつ病、うつ病、アルコール依存症等について、通院医療の際にかかる医療費の一部を公費で負担する制度です。利用すると、自己負担額は保険診療の1割となります。(注:登録した医療機関や薬局、訪問看護ステーションに限ります。なお、当院は院外処方です。)また、対象者の「世帯」の所得等に応じて1ヶ月の自己負担の限度額が設定されており、さらに、都内在住の方は、「世帯」が非課税の場合、申請により自己負担額がゼロになります。更新は1年ごとで、2年に一度診断書の提出が必要になります。当院での診断書料金は5,500円(税込み)です。お住まいの自治体によって、独自に診断書料金の助成が受けられる場合があります。

編集後記:秋ですね。私の大好きな季節です。しかし年々短くなるように感じます。(大)



ホームページでも相談室だよりの最新号やバックナンバーをご覧いただけます。 井之頭病院ホームページ「各部紹介」→「相談室」→「相談室だより」

